

企画展

古代のはままつと 須恵器

令和8（2026）年

2.21 土 — 5.6 水

浜松市地域遺産センター

Hamamatsu City Regional Heritage Center



☞ホームページはこちらから

開館時間 9:00 ～ 17:00（最終入館 16:30）

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）

※2月23日と5月4日は開館

観覧料 無料

企画展

古代のはままと須恵器

古墳時代中期（5世紀頃）に、朝鮮半島から海を渡って日本に伝わった灰色の土器「須恵器」。

導入当初は、近畿地方を中心に生産が始まりましたが、5世紀末頃には、各地へと生産が広がり、市内でも6世紀前半から有玉古窯（中央区半田山二丁目）において、須恵器の生産が始まります。

しかし、7世紀に入ると小規模な在地の窯に代わり、浜名湖西岸の湖西市から愛知県豊橋市にかけて展開した「湖西窯」に生産主体が移り、東日本を中心に製品が広く流通しました。

また、市内の古墳に樹立された埴輪においても、須恵器の技術を用いた製品がみられるなどの特徴がうかがえます。

本展示では、浜松市内で出土した須恵器の様相について紹介します。



①

主な展示品

- ①山ノ花遺跡（中央区恒武町）出土須恵器
- ②有玉古窯（中央区半田山二丁目）出土須恵器
- ③石ノ塔古墳（中央区伊左地町）出土遺物
- ④梶子遺跡（中央区南伊場町）出土遺物



②



③



④

◆ ギャラリートーク ◆

2026年2月21日(土)開催

時間 10:00～、14:00～
会場 地域遺産センター 2階
講師 浜松市文化財課職員

申込不要
参加費無料



浜松市地域遺産センター Hamamatsu City Regional Heritage Center

〒431-2295 浜松市浜名区引佐町井伊谷 616-5
TEL 053-542-3660 / FAX 053-542-3326
開館時間 9:00-17:00 (最終入館16:30)
休館日 毎週月曜日
祝日の場合は翌平日休館。
E-mail maibun@city.hamamatsu.shizuoka.jp
WEB 浜松市地域遺産センター 検索



最新情報は
HPから
SNSをチェック！



交通のご案内

バス

『浜松駅』バスターミナル15番乗場から遠鉄バス『⑤奥山行』に乗り、『神宮寺』停留所下車徒歩5分

鉄道

天竜浜名湖鉄道『金指』駅下車、遠鉄バス『金指』停留所から『⑤奥山行』に乗り、『神宮寺』停留所下車

車

◆新東名高速道路『浜松いなさIC』から国道257号線を南下、井伊谷上交差点を右折（約20分）
◆東名高速道路『浜松西IC』から浜松環状線を左折→国道257号線を左折（北上）し、井伊谷上交差点を左折（約30分）
◆東名高速道路『三ヶ日IC』から国道362号を左折（東進）→気賀四ツ角交差点を左折して県道320号線を北上（約30分）